



平成26年5月

## 検査容器変更のご案内

謹啓 時下ますますご清栄のことと、お喜び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。  
この度下記のとおり、容器が変更になりますので、ご案内いたします。  
事情をご賢察の上、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

謹白

### 記

容器変更実施日：平成26年5月13日（火）より順次

	生化学用 (真空採血管)	血液学検査用 (真空採血管)	血糖 ヘモグロビンA1c検査用 (真空採血管)
採取量	真空採血量 9ml	真空採血量 2ml	真空採血量 2ml
内容	血清分離剤 凝固促進フィルム	EDTA2K	フッ化Na ヘパリンNa
貯蔵方法	室温	室温	室温
有効期間	製造後1年	製造後1年	製造後1年6ヵ月
容器形状			

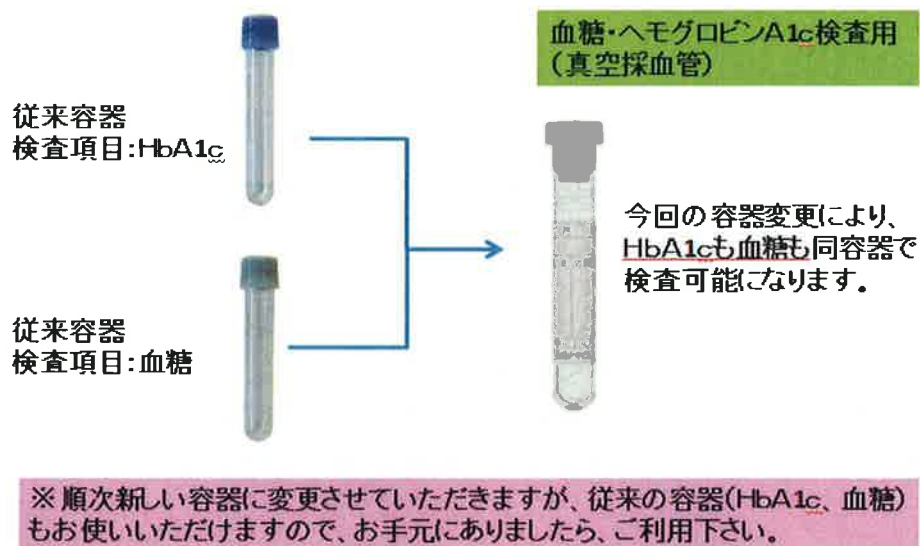
より正確に！

より迅速に！

地域に密着した検査体制 岐阜市医師会臨床検査センター

## 従来容器からの変更点について

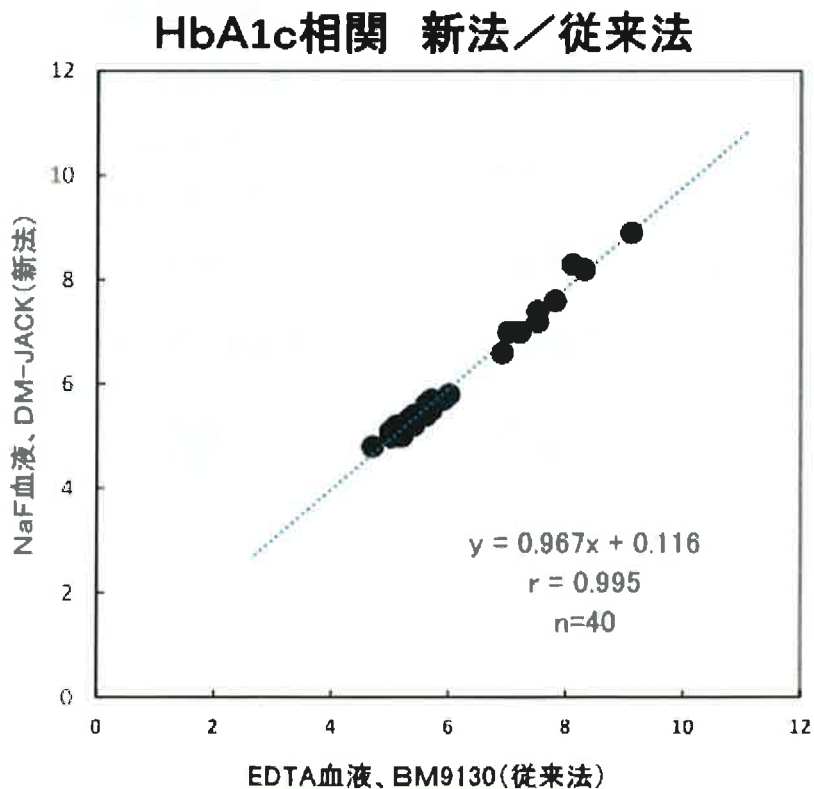
従来、血糖とA1cで2材料お願いしておりましたところ、今回フッ化ナトリウム1本の材料で検査出来るよう、見直しさせていただきます。



## 従来との容器との相関図

A1Cの材料をEDTA血液からNaF血液に変更させていただきます。

EDTA血液とNaF血液との相関は、回帰式  $y = 0.967x + 0.116$   $r = 0.995$  とほぼ良好な結果をえております。



今回の容器変更につきまして、ご不明な点がございましたら  
岐阜市医師会臨床検査センターまでお問い合わせ下さい。

より正確に！

より迅速に！

地域に密着した検査体制 岐阜市医師会臨床検査センター